

# じょうぶな子・よく考える子・支え合う子

# 『大平中央小学校だより』



<目指す学校像>-ともに学び合い、ともに支え合う、元気一杯の学校-栃木市立大平中央小学校 令和5年 7月号(文責 校長 関口 俊之)

### ⋙ 第Ⅰ学期も残りわずか。夏の実りを充実したものに! ⋙

7月を迎え、蒸し暑い梅雨が続く日々ですが、2年生が育てている夏野



菜は、確実に、実りの時期を迎えています。学校教育活 動においても、第I学期の終業を迎えるに当たり、児童 一人一人が自分の成長を自覚し、仲間の成長を称賛し合え



るように、新学年の学習や生活の振り返りにしっかりと取り組んでいきます。

#### --- 栃木市家庭教育講演会に参加して ---

「未来に生きる子どもたちに必要な力を育てる ために~子どもの力を育む親子のコミュニケー ション3ステップ~」を演題として、NPO法 人親子コミュニケーションラボ代表理事 天野ひ かり さんの講演を聴いてきました。親自身が子 育てについて、自分と向き合い、子の理解を深 め、実践する中で、①認める(だめと言わない (自分や相手の命と心を傷つけること以外は)) ②大人が見本を見せる③社会のルールを説明す る、という3つのステップを生かした毎日の言 葉掛けの大切さの示唆がありました。さらに、 世界の中でダントツに低い日本の子どもたちの 「自己肯定感」を高めることの重要性を強調して いました。そのための具体的な声掛けの仕方と して、よく言ってしまいがちな「指示」や「禁 止」の言葉を、「誘う」「認める」言葉に置き換え てみることや、「褒める」「叱る」は、実は、大人 の価値観で行われていることなので、子の 「現状」や「成果」、「過程」を認める言葉に換えて みるこつなどを伺うことができ、腑に落ち ることが多く、大変参考になりました。これ らを、学校教育活動の中でも生かしていきます。

#### **→** PTAあいさつ運動・資源ごみ回収 →

7日(水)の朝、本校PT A事業として、第6学年PT A役員による「あいさつ運動」 と、PTA本部役員による 「資源ごみ回収」が行われま した。学校や家庭、地域が 協力して「あいさつ」を推進 したり、資源ごみのリサイク





ルを通して、SDGsへの関心を高めたりする、 未来を担う子どもたちにとって、よいお手 本となる取組です。ご多用の中、早朝より ご協力いただきましてありがとうございます。

## ━/=「人権の花」贈呈式 8日(木) ━/=

人権擁護委員2名にご来校 いただき、草花を育てて美し い花を咲かせることを通して、 人権尊重の精神を育成する ことを目的に、5種類の花の 苗を贈呈していただきました。 プランターや花壇に植え替え て、大切に育てていきます。





※ カラー版は、大平中央小学校のホームページでご覧ください。(いいねのクリックを!) 「大平中央小学校」 アドレス https://tm2.tcn.ed.jp/o-chuou/



#### →→ 6月の学校教育活動の様子 →→

#### < 6年大平地区スポーツ交流会 5月3 1日(水) >



#### < 2年 町たんけん 8日(木)>







#### < | 年学校探検&発表会 9・| 3日(金・火) >

少人数のグループと が印象に残ったようで とが印象に残ったようで が印象に残ったようで が印象に残ったようで が印象に残ったようで がい象に残ったようで がい象に残ったようで がい象に残ったようで がい象に残ったようで







#### <5年家庭科裁縫学習 | 2~ | 4日(月~水)>

初めての裁縫学習で、玉 結びや玉留め、波縫いの練 習をしました。針に糸を通 すこともままならないとっ ろ、たくさんのボランティ アや保護者の皆様のごだっ を得て、ご指導をいただい たお陰で、けがもなく、ス





ムーズに学習を進めることができました。

#### <大平南中2年職場体験 | 4・|5日(水・木)>

本校を卒業した6名の先輩が、各学年に分かれて、小学校教職員の業務遂行の様子を観察したり、休み時間や昼休みには、子どもたちと触れ合ったりして過ごしました。終了後、学校の先生という仕事の有意義さ





や大変さを実感した感想を述べていました。

#### <読み聞かせ(上学年・特支) 2 | 日(水)>

朝早くから、10名のボランティアの皆さんにご来校いただき、本や紙芝居を対面で読んでいただいたり、実物投影機を用いてモニターに映し出しながら読んでいただいたりしました。お陰で、心地よく、落ち着





いた一日の始まりを過ごすことができました。

#### < 校内学力向上研修 I6日(金)>

県教委事業として学力向 上コーディネーターにご来 校いただき、全ての授業の 参観や、今後の取組につい



ての説明を行っていただきました。年5回の 訪問を、児童の学力向上に生かしていきます。